

白バラ きょうたなべ

令和6(2024)年3月
第66号

3ない運動

贈らない 求めない 受け取らない

発行/京田辺市選挙管理委員会・京田辺市明るい選挙推進協議会
〒610-0393 京都府京田辺市田辺80番地 ☎(0774)64-1337

子ども向け模擬投票を実施!



大きな賑わいを見せた投票所内の様子

昨年11月3日に開催された京田辺市民まつり2023(通称: たなフェス)の1ブースにて、子ども向け模擬投票と選挙啓発グッズの配布を行いました。

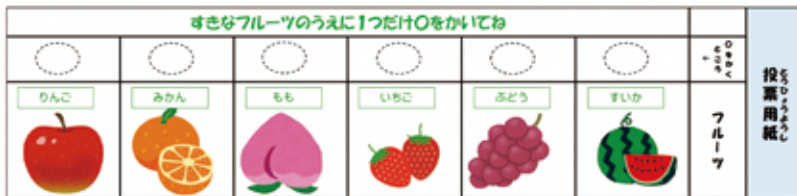
この取組は昨年度から始めた取組で、子どもの頃から選挙に関心を持ってもらうことを目的として、「こども選挙」と称して模擬投票を実施しています。

こども選挙では、実際の選挙で使用している投票箱や記載台を設置し、より選挙を身近に感じてもらえるようにしました。中には、親御さんから、「私たちが投票するとき使用している物と同じやで」と教えられ、興奮気味の子どもも見受けられました。

6種類のフルーツを候補者に見立て、好きなフルーツ1つに投票するというかたちで選挙体験してもらいました。

たくさんの方に投票していただき、ブース内が大きな賑わいを見せていました。投票に来た子どもたちが、どのフルーツにしようか熱心に考えている姿が特に印象的でした。

若い世代の投票率の低さが、全国的な課題として指摘されていますので、今回のように、若い頃から選挙について考えるきっかけとなる取組を進めて行く予定です。



実際に使用した投票用紙です。子どもたちが楽しく選んでいる姿を想像しながら作成しました。

こども選挙 開票結果

こども選挙の開票結果は、右記のとおりになりました。

いちご	68票
ぶどう	60票
もも	48票
みかん	45票
りんご	43票
すいか	32票
計	296票



明るい選挙推進協議会って??

明るい選挙推進協議会は、通称「明推協」と呼ばれており、全国の都道府県・市区町村にあるボランティア団体です。

京田辺市の明推協は、昭和55年(1980年)5月に発足し、政治や選挙へ関心を持ってもらえるよう日々活動しています。

そんな京田辺市明推協が実施した、今年度の活動内容をご紹介します。当協議会の活動にご興味のある方は、是非ご連絡ください。

市政を見る会の実施

昨年12月6日に、市政を見る会と称して、京田辺市議会の傍聴を行いました。市政を見る会は、市の将来の方針、政策の内容や執行の状況などが議論される様子を実際に見ることで、市政をより身近に感じてもらうことを目的に実施しています。

当日は、午前の部と午後の部にそれぞれ分かれ、各部4人の委員が参加しました。

参加者の声

- 身近な関心事・問題を討議されているのを見て、改めて議会と行政の関わりの大切さを認識できました。
- 当市の現状は、今どのような状態なのか。市政の一端を知る上でも市議会の傍聴は必要だなと思いました。
- 日々の暮らしに直結した課題や、京田辺市のまちづくりについて身近に感じている議題でもあり、議論の深まりに聞き入ってしまいました。

令和5年度 京田辺市明るい選挙

啓発ポスター・標語入賞作品を紹介

京田辺市選挙管理委員会と京田辺市明るい選挙推進協議会では、明るい選挙を推進し、有権者が主権者としての自覚を持って投票に参加するよう促すことを目的として、市内小・中学校の児童・生徒に明るい選挙啓発ポスターと標語の募集を行ったところ、ポスター18点、標語235点の応募をいただきました。その中から入賞された作品を紹介します。



京田辺市
選挙管理委員会
委員長賞

【せんきょに行こう 自分のために 未来のために】

草内小学校3年 山本 航平さん



京田辺市
明るい選挙
推進協議会
会長賞

【一票は 未来へつながる ゆめ切符】

田辺小学校5年 常石 龍叶さん

入選

佳作

【18さい きみもきょうから なかまいり】
田辺東小学校1年 原山 光さん

【とうひょうに かぞくでいくよ うれしいな】
田辺小学校1年 常石 来叶さん

【僕たちの 未来をてらす このぴょう】
草内小学校3年 清家 柊士さん

【その一票 日本を変える キーカード】
培良中学校2年 細川 尚希さん

【さあ行こう! その一票が 日本を変える】
培良中学校2年 浦辻 亮登さん

【選挙の日 その日の10分 空けとこう】
培良中学校3年 北川 鉄陸さん

【自分の意志が 日本を変える その一票】
培良中学校3年 向田 陽菜さん

【たかしたい そんな時こそ 選挙へゴー】
培良中学校3年 鎌田 大地さん

【あなたの一票で 共に創ろう 京都の未来】
培良中学校1年 宮脇 琉衣さん

【その一票 自分に出来る 国作り】
培良中学校2年 中林 佑太さん

【この一票 僕の未来を 変えるのは】
培良中学校1年 澤田 蒼さん

【忘れてませんか 未来を変える その一票】
培良中学校1年 伊藤 陽世さん

【行こう あなたの行動が 日本を変える】
培良中学校1年 梅村 唯織さん



京田辺市
選挙管理委員会
委員長賞



普賢寺小学校6年
中澤 千晴さん



京田辺市
明るい選挙
推進協議会
会長賞



田辺小学校4年
渡邊 水翔さん

入選

入賞作品は、選挙の啓発に活用しています!



活用1 投票所入場券

選挙執行の際に、投票所の場所のお知らせや投票所でスムーズな受付を行うために、投票所入場券を有権者へ郵送します。その入場券に、標語の優秀作品を掲載しています。



活用2 クリーンポスター

公正な選挙を啓発するため、ポスターや標語の優秀作品を活用し、毎年クリーンポスターを作成しています。作成したポスターは、市内の公共施設のほか、市長や市議会議員にも配布しています。



活用3 選挙期日周知用横断幕

選挙執行の際に、選挙期日を周知するための横断幕に、啓発標語の優秀作品を掲載しています。この横断幕は、市内にある駅や大住ヶ丘歩道橋などに設置しています。



普賢寺小学校6年
有山 友優利さん



普賢寺小学校6年
藤村 輝一さん



大住小学校5年
本林 千太郎さん

選挙啓発活動等を実施

京田辺市選挙管理委員会と京田辺市明るい選挙推進協議会は、昨年4月23日に行われた市議会議員一般選挙において啓発活動を行いました。

投票日の周知を図るために、市内の小売店へのポスター掲示、公共施設や駅前に横断幕やのぼりを設置したほか、近鉄新田辺駅・JR京田辺駅・JR松井山手駅の駅前にある一休像に「投票してから一休み」「一票を休まないで参加しよう」と書かれた啓発たすきをかけました。

また、広報車で吹き込みテープを流したり、市が運営するLINEやFacebookなどを活用して、期日前投票のPRを行いました。

さらに、公正な選挙を啓発するため、昨年2月18日に行われた市長・市議会議員一般選挙立候補予定者説明会において、説明会の参加者に対して、クリーンポスターの配布を行いました。

今後も、一人でも多くの人に投票いただけるよう、また公正な選挙の実現に向けて、選挙啓発に関する取組を続けていきます。



制度ができて20年！ 期日前投票

今やすっかり定番となった期日前投票。その制度ができたのは、平成15年12月。制度ができて20年が経過しました。今回は、そんな20年という節目を迎えた期日前投票について深掘りしていきたいと思います。

期日前投票とは ???

期日前投票は、選挙の当日、仕事や用事がある場合に、選挙の期日より前に投票をすることができる制度です。投票できる期間は、選挙の公(告)示日の翌日から、選挙期日の前日までです。投票の方法は、当日の投票とほぼ同じ方法ですが、異なる点があります。それは、投票をする前に期日前投票宣誓書を記入する必要がある点です。選挙の原則は、選挙の当日に投票することで、期日前投票はあくまで例外として設けられている制度です。そのため、選挙の当日に投票ができないことを宣誓する必要があり、宣誓書の記入が義務づけられています。

京田辺市における期日前投票

京田辺市においては、平成16年(2004年)7月11日の参議院議員通常選挙が、期日前投票が導入されて初めての選挙でした。制度導入以来、期日前投票所は市役所だけでしたが、年々利用者が増加傾向にあることを考慮し、令和4年(2022年)7月10日の参議院議員通常選挙から北部住民センターでも期日前投票が

できるようになりました。今後の選挙でも、是非ご利用ください。

期日前投票利用者数の推移

下の図は、京田辺市での参議院議員通常選挙における投票者総数と期日前投票者数とを比較した表です。

初回の平成16年と令和4年を比較すると、期日前投票者数は約3倍に、投票者総数に対する期日前投票者数の割合は約2.5倍に増加しています。

令和4年では、投票者総数に対する期日前投票者数の割合は約25%と、全投票者の約4人に1人は期日前投票を利用されていることがわかります。

	投票者総数	期日前投票者数	割合(%)
平成16年	26,191人	2,490人	9.51
平成22年	28,625人	4,400人	15.37
平成28年	30,013人	5,416人	18.05
令和4年	30,725人	7,521人	24.48

参議院議員選挙(選挙区)における京田辺市内の投票者数